



祝 辞



ライオンズクラブ国際協会

国際理事 西川 義規

本日は和田山ライオンズクラブ創立 50 周年記念式典が盛大に開催されますことを衷心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは 1965 年 11 月 6 日に八鹿ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、1966 年 5 月 15 日にチャーターナイトが挙行され、50 年もの永きに亘り、献血事業、ロードミラー清掃作業、ジュピター歌謡祭協賛、薬物乱用防止キャンペーン等々の数多くの奉仕活動を遂行され、輝かしい功績を上げられましたことに対し厚く感謝申し上げます。

本年度の貴クラブ会長 L. 永田康雄のテーマは「次元の意欲」であり、100 周年に向けて、これまでの成果を引継ぎ、そして、新たなる目標に向かってクラブ員一丸となって頑張っておられることと存じます。

国際会長 Dr. 山田實紘のテーマは「Dignity. Harmony. Humanity. 命の尊厳と和」であり、「平和、希望、決意、チームワーク、そして奉仕がつなぐ人と人の絆、それこそが会長テーマの核心です。奉仕とは単なる親切ではなく相互理解と調和をはぐくむ手段であること、そして人類に仕えることは義務ではなくわれわれの責任であることを、つねに肝に命じようではありませんか」と述べておられます。

まもなくライオンズクラブ国際協会創立 100 周年を迎えるに当たり、2017 年 12 月までに 1 億人の人々に奉仕をするという「Youth に対して 2,500 万人に、Vision に対して 2,500 万人に、Hunger に対して 2,500 万人に、そして Environment に対して 2,500 万人に奉仕しようという 100 周年記念チャレンジ」、また、2018 年 LCIF 創設 50 周年記念の年に 5,000 万ドルの目標が掲げられていますので、貴クラブにおかれましてもこの方針を推進されますようお願い申し上げます。

終わりに、貴クラブがますます堅固なライオンズクラブにご発展されますことをご期待し、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして祝辞とさせていただきますと共に福岡大会にはぜひ早期登録の上ご参加くださいますようお願い致します。